

神奈川異グ連の活動状況を伝える機関紙 &lt;第73号&gt;

## かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川異業種グループ連絡会議専務理事(事務局長) 芝 忠  
〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センター5F  
TEL045-633-5142 FAX045-633-5194  
Email:iguren@kanagawa-iguren.com  
http://www.kanagawa-iguren.com

### 最近の2つの話題

芝 忠

最近2つの大きなイベントがありました。

野毛飲食街の活性化を目指す「浮世床」と「航空宇宙展示会」です。

- 1、**浮世床**：9月の野毛シンポは鯨料理の試食会も合わせて行われました。27年やきとり屋を経営している鳥福さんと5年未満の若手経営者バジルさんとミラクル商会さん2人の話は感動的でした。ただただお客さん本位で永く頑張ってきた経験と、1品500円程度で挑戦している若手の動きが今後のまちづくりに大きな影響を与えそうです。試食は12品が9店から提案され、異グ連の評価委員会がとりまとめました。約80人から400近い投票があり、トップは鯨ギョウザでした。野毛が鯨料理の名物横町になれば大変面白いと思います。
- 2、**航空宇宙展示会**：4年に1回の展示会の方は10月1日から5日までパシフィコで開催され、テクニカルショウでおなじみの展示会場を端から端まで使って行われました。ボーイングやエアバスなどの海外航空機関連企業と三菱重工などの国内メーカーが多数出品しました。まんてんプロジェクトは3小間確保しましたが、東京・岡山・北海道・新潟・山口・東北など地域中小企業グループが行政・大学と一体になったの展示は4年前には見られなかった現象です。全国の中小企業の航空宇宙にかける想いが伝わってきます。まんてんプロジェクトが主催して開かれたシンポは200人の会場が超満員となりました。航空部品づくりへの参入体験や大手民間航空機部品の現状など大変参考になりました。東京都は今年度5千万円の予算で支援措置を行っていて、対象は都内企業に限定しないと明言、自治体の地域間競争の激化を窺わせます。経済産業省や自治体関係者、大手企業、海外などからの参加で、懇親会も大盛況でした。全国組織化は11月の名古屋展示会で結成される方向です。

航空宇宙から飲み屋街の活性化まで、異グ連の活動の広さを体験した1ヶ月でした。

### <名経営者の言葉>

アイデアの良い人は世の中にたくさんいるが、良いと思ったアイデアを実行する勇気のある人は少ない。  
盛田昭夫 ソニー創業者の一人 1921~1999

### 産学官交流サロンのコーナー

#### おなじみ尾上町サロン

日時：第一・三金曜日（10月17日、11月7日、21日）17:15～

会場：神奈川中小企業センター5階異グ連事務所

会費：1000円（現物も大歓迎）

連絡問合：神奈川異グ連事務局 芝、島津龍男、八幡、鈴木 045-633-5142

#### 第29回三浦半島経済人サロンの開催案内

日時：2008年11月18日（火）18:00～20:30

場所：神奈川新聞社横須賀支社 5F会議室

話題：マダロ漁業の現状と課題について

日本鯉鮪漁業協同組合連合会・理事

事代漁業(株) 代表取締役 寺本紀久氏

参加費：1000円（ビール、おつまみ付）

事務局：八幡 045-633-5142、鶴野 045-836-6785

#### 第17回西湘サロンの開催案内

日時：2008年11月10日（月）18:00～20:30

場所：あいおい損保小田原支社（瀬戸ビル）3F

話題：起業成功の秘訣

おだわら街なか起業家支援センター

金網 潤氏

参加費：1000円（ビール、おつまみ付）

申込：島津俊、吉池、芝 tel 045-633-5142

**第4回 野毛浮世床（新産学交流サロン）報告**

織方BC

去る9月16日（火）、第4回目を迎えた「野毛浮世床」は、野毛“にぎわい座”で100名ほどの参加者の下で開催されました。

1、トークセッション：テーマは「**若者も集う野毛エリア**」で、従来から中高年の町のイメージがある「野毛」を、若者を呼び込み、より一層活性化しようという趣旨です。パネラーは老舗の一つ「島福」、若手経営者を代表して「バジル」「ミラクル商会」の二店、コメンテーターは横浜商大教授・佐々 徹氏、司会は神奈川異グ連専務理事・芝 忠氏が務め、会場との意見交換も活発に行われました。

若手出店者から「自分の魅力で勝負し、野毛の中で2号店を出したい」という意思表示があり、また異グ連からは“野毛活性化15の提案”を出し、公衆トイレの設置には会場から大きな賛同を得られました。

2、交流会：野毛ブランド事業（経産省認定）の一つである“**鯨料理**”など12種類の料理が各店舗から提供され、試食会と人気投票がありトップは鯨料理でした。交流会のアトラクションでは、今年五月、真打に昇進した六代目古今亭今輔師匠の落語に、会場は笑いの連続でした。

多くの皆様のおかげで、盛況裏に進められ感謝しておりますが、予想以上の参加者で料理が充分でなく、また交流会の時間も不足気味でした。事務局として大いに反省し、次回はより一層の満足をいただくようにいたしますのでご期待ください。

**かながわ異グ連の会員グループやプロジェクトの状況****まんでんプロジェクト**

千田BC

- 9月4日、20年度第2回まんでんプロジェクト全体会合を開催した。  
「日本における最新航空機の開発と複合材料」「宇宙機器部品の動向と設計製造時の留意事項」「2008 国際航空宇宙展の見どころ」「ファンボロー航空ショーの参加による新たな業務展開」等の報告があった。  
参加者は約60名。その後の懇親会には参加者50名と盛況であった。
- 10月1日から始まる国際航空宇宙展で、まんでんプロジェクトが主催する10月3日午後の中小企業セミナーおよび、そのあとの交流会の準備を鋭意すすめた。
- まんでんプロジェクトは今年度の事業として、全国にある航空宇宙コンソーシアム（活動中のもの15団体）の連絡会を立ち上げることにしていたが、いよいよ“全国航空宇宙フォーラム”という名前で、展示会を契機にスタートさせることとした。主要団体に呼び掛け人を要請していたが、東北のコンソーシアム2団体、静岡・長野のコンソーシアムが賛同してくれたので、10月3日のセミナー・交流会にて、地方のコンソーシアム関係者に参加を要請する準備が整った。この動きは、9月26日の神奈川新聞の航空宇宙展特集記事のなかで取り上げられた。未だ正式な公表はしていないものの各方面から関心が寄せられている。

**シフト21**

有村BC

「シフト21」は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種や業態を問わない幅広い交流を目的に定例会を開催しております。（**原則第二火曜日開催**）

10月定例会は海運仲立業で会社を設立し、活躍されている東運国際交流株式会社 代表取締役 山田春樹様に「**バラ積み船業界における海運仲立業の役割**」のテーマでお話をお伺いいたしました。海運仲立業とは、あまり聞き慣れない言葉かもしれませんが、海上船舶による運送や運航の委託を媒介する事業で、流通・貿易の縁の下の力持ちともいえます。業界動向、この事業で創業した経緯や外国人を雇用しての経営のコツなど豊富な話題をご提供いただきました。

**11月定例会は11月16日（日）～17日（月）、未来工業株式会社（岐阜県）への視察研修会**を開催します。未来工業のほか、街づくりの成功例として日本大正村、八丁味噌のカクキュー工場見学と有意義なコース設定となっております。料金30,000円（交通費、1泊4食、視察代、保険料、飲み物代込み）、定員20名。ゲストの参加も大歓迎ですのでぜひご連絡いただければ詳細内容お送りいたします。

シフト21ではゲストの皆様の参加を歓迎しております（初回参加は無料）。お問合せは有村までお願いいたします。（arimura-c@nifty.com）

**日韓ビジネス協議会第89回定例会／(9月24日)報告**

高橋道徳BC

- 日本企業紹介・・・CREER・クレエ 代表取締役 服部明煥氏、服部淳子氏  
まだ会社組織にはしていないインテリアコーディネーターは奥様が中心で住宅をはじめホテル、病院、テーブルウェアなどを手掛けている。またご主人は韓国の国会議員などのつながりがあり、各種貿易などの業務をしている。また韓国の諸状況についても説明された。
- 中国視察旅行の紹介・・・神奈川県異業種グループ連絡会議交流アドバイザー 児玉英二氏  
上海を中心とした視察旅行で日系企業の王子奇能紙業(有)の工場見学について企業概要、立地選定、品質保証、労務関連、課題などの説明をされた。
- 最近のまんでんプロジェクトの状況について・・・まんでんプロジェクト会長 瀧澤清氏  
会員数が全国から入会して160社に増大している。航空機産業参入の課題、三菱MRJ、航空機会社との連携、海外情報の収集と展示会への出展、地域コンソーシアムとの連携について説明された。
- メイン講師：「日韓連携は新たな局面へ」(株)スリーテック代表取締役 久野啓一氏 沿革、EMS-R2グループの飛躍、韓国企業との連携で製品開発、アルミパターンダイア切削加工など。

**日韓ビジネス協議会第90回定例会開催**

高橋道徳BC

日時：10月22日(水) 15:00～17:00 17:15より懇親会

場所： 神奈川中小企業センタービル5階会議室

懇親会：かながわ異業種交流センター(異業種グループ連絡会議) TEL:045-633-5142

- 日本企業紹介・・・知的財産関連 (株)知財マネジメント支援機構 石黒孝夫氏
- 韓国・京畿道との交流会&視察旅行の観光地の紹介・・・世トラベル チーフ 宣 順任氏  
(今後、韓国に出掛けるための参考にして下さい)
- 日本大学産学連携知財センターの紹介・・・小森幹雄氏
- メイン講師：「ベトナム事業のその後の発展」・・・代表取締役 浦本和弘氏

関心ある企業の参加者を歓迎致します。

申込先：TEL&FAX:045-311-0094 高橋迄MAIL: [mtakahas@tb3.so-net.ne.jp](mailto:mtakahas@tb3.so-net.ne.jp)

関連イベント等のお知らせ

**INF第9回全国異業種グループネットワークフォーラム in 甲斐の国**

日時：H20年10月24日(金) am10:00～18:10 懇親会18:20～21:00

会場：“甲府富士屋ホテル” 甲府市湯村3-2-30 電話：055-253-8111

第一部：10:00～13:00 ビジネスマッチング(出展企業50社募集、出展料3万円)

第二部：14:00～18:10 INF全国大会&amp;分科会

基調講演(立教大学大学院名誉教授・内山節氏)のあと、5つの分科会で意見交換。

第一分科会：農商工連携で新たな価値創造 第二分科会：伝統産業をデザインする

第三分科会：山梨発環境ビジネス 第四分科会：創造していく観光ビジネス

第五分科会：ITCを活かした企業の価値創造

第三部：18:20～21:00 分科会報告と懇親会 参加費：¥8,000.-

問合せ、申込は“NPO法人INF事務局”担当の古思(コシ)まで(090-9320-1793)or

(株)オーパシステムエンジニアリング内INF事務局

tel 044-853-2922 fax 03-5457-2503 mail [infinf@wm.pdx.ne.jp](mailto:infinf@wm.pdx.ne.jp)**補助金セミナー SBIR説明会(無料)**

中小企業技術革新(SBIR)説明会を開催します。

日時：H20年12月3日(水) 13:30～16:30

H21年02月6日(金) 13:30～16:30

会場：6F大会議室

内容：①公的資金活用企業の体験談

②SBIR制度概要、最新情報

③応募のポイント など

主催：(社)日本技術士会神奈川県技術士会

申込み：同上 tel045-210-0337 fax045-210-0338

**会計セミナー 経営を強くする(無料)**

日時：H20年11月12日(水) 13:30～16:30

H20年11月26日(水) 13:30～16:30

会場：神奈川中小企業センタービル13F第3会議室

内容：(独)中小企業基盤整備機構「中小企業の会計に関する指針」に則り、決算書作成の留意点を理解いただき、資金体質強化による経営体質強化に役立てていただきます。

主催：神奈川異グ連、(財)中小企業異業種財団

申込み：同上 tel045-633-5142 fax045-633-5194

**神奈川県産業技術センター****ものづくり技術交流会(無料)**

日時：H20年10月15日(水)～17日(金)

場所：神奈川県産業技術センター

内容：「研究成果発表」ナノ、情報、生産、化学など  
 「神奈川R&Dシンポジウム、品質工学フォーラム」  
 「技術支援事例紹介」製品化・商品化・事業化例  
 「経営と技術の総合フォーラム」

問合せ・申込み：産技センター交流相談支援室

046-236-1500 <http://www.kanagawa-iri.go.jp/>**内藤泰春科学技術振興財団の助成金****募集のご案内**

千田BC

毎年公募している表記財団の助成金募集が始まりました。調査研究開発で200万円まで、国際交流で50万円までを限度として100%助成金が支給されます。

返済義務はありません。

締め切りは2008年11月1日です。

問い合わせ及び推薦希望者はまんでんプロジェクト JASPA 株式会社千田まで。[y-senda@jaspa.co.jp](mailto:y-senda@jaspa.co.jp)  
 応募書類は下記 HP からダウンロードできます。

<http://www.naito-zaidan.or.jp>**新現役チャレンジ支援事業(紹介)**

\*経営課題を解決したい中小企業の皆様

経験豊富な新現役人材がお手伝いいたします!!

\*退職後も社会に貢献したいと考えている皆様

新現役データベースに登録してください!!

これまで中小企業支援機関が各々で実施してきた「企業等OB人材マッチング事業」をさらに拡充し、各機関の連携のもと、「新現役チャレンジ支援事業」がスタートしました。

問合せ：新現役チャレンジ支援 神奈川事務局・後藤

Tel 045-633-5167

e-mail [shin-geneki@kipc.or.jp](mailto:shin-geneki@kipc.or.jp)<http://www.shin-geneki-kanagawa.jp>**第2回スターリングエンジン講演会**

日時：H20年10月28日(火) 9:30～17:00

場所：都道府県会館(千代田区平河町)

- スターリングエンジンの仕組み  
明星大学講師 斎藤 剛氏
- 欧米の現状と INFINA の取り組み  
INFINIA Corp アジア地区 鈴木年雄氏
- プロマテリアルの挑戦  
プロマテリアル代表取締役 斎藤正倫氏
- バイオマススターリングエンジン  
明星大学教授 濱口和洋氏

申込：日本SE普及協会 FAX03-3294-5062

参加費：会員¥8,000.- 一般¥11,000.- Q&amp;A 八幡

**第4回神奈川県・韓国・京畿道との異業種国際交流会、視察旅行**

高橋導徳BC

神奈川県と韓国・京畿道とは姉妹都市の関係にあります。昨年は神奈川県で開催し、韓国から35社の企業が来日しました。今年は韓国・京畿道で開催されます。(3泊4日)

初日は到着後、京畿道庁の所在地水原市近傍の観光地「華城」を見学します。世界遺産に指定されており、韓流のTV放映「チャングムの誓い」の宮廷場面のロケはこの行宮の中で撮影されています。交流会後は最近の国境 38 度線(展望台)を視察し、その後のソウル観光は大変充実した内容の旅行になっています。多数の企業の参加をお願い致します。

期 日：2008年11月12日(水)～11月15日(土) 羽田着18:45

参加企業：30社 募集 旅 費：¥87,000.-

問合せ：神奈川県異業種グループ連絡会議 南出議長、芝専務理事、瀧澤日韓ビジネス協議会長

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 TEL：045-633-5142

主 催：神奈川県異業種グループ連絡会議、韓国・京畿道異業種連合会

後 援：神奈川県、韓国・京畿道、(財)神奈川産業振興センター

## 事務局のコーナー

神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】魚崎 誠也 村上 嘉男 【火】八幡 敬和 児玉 英二 【水】芝 忠 杉本 明子

【木】八幡 敬和 松井 利夫 【金】島津龍男 芝 忠 織方盛男 【土、日、祭日】は休業です。

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階

神奈川県異業種グループ連絡会議事務局 TEL 045-633-5142 FAX 045-633-5194

URL：<http://www.kanagawa-iguren.com> e-Mail：[iguren@kanagawa-iguren.com](mailto:iguren@kanagawa-iguren.com)

皆様からのご投稿をお願いいたします。(会報編集担当) mail [t-onogawa@pro.odn.ne.jp](mailto:t-onogawa@pro.odn.ne.jp) 小野川へお送りください。  
 神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 tel 045-633-5142 fax 045-633-5194 へどうぞ!